

工 事 履 行 報 告 書																			
工事件名		〇〇〇〇工事																	
工事番号		〇 工事 第 〇 号								契約番号 (契約ID)				〇0000－〇－000					
工期		□□ 〇 年 5 月 〇 日 から □□ △ 年 3 月 〇 日 まで (〇 日間)																	
工 種 等		5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	月	構成率 %	進捗率 %	出来高率 %			
土工事・地業工事	予定													10	100	10			
	実施																		
鉄筋コンクリート工事	予定													41	92	38			
	実施																		
既製コンクリート工事	予定													9	0	0			
	実施																		
内外装等工事	予定													29	0	0			
	実施																		
仕上げユニット工事	予定													1	0	0			
	実施																		
外構工事	予定													2	0	0			
	実施																		
植栽工事	予定													2	0	0			
	実施																		
撤去工事・発生材処理	予定													6	100	6			
	実施																		
進捗率 (%)	予定進捗 :	4	16	20	28	57	66	76	95	96	98	100		計					
	実施進捗 :	4	16	20	28	54								100		54			
記事欄		・ □□ 〇 年 10 月 〇 日現在出来高 54 % ・ 経過日数 △ 日																	
現場代理人		〇〇 〇〇								報告日				□□ 〇 年 10 月 〇 日					

注 1 この様式は、建築工事のみに使用する。

注 2 前払金等請求確認書において、中間前払金を請求するとした場合、受注者は施工計画書（当初）提出時に、予定進捗率を記入し、別途報告書にて提出する。
なお、施工計画書（変更）提出の際には本件の変更も同様に行うこと。

注 3 中間前払金請求時に、実施進捗率を記入して提出する。

注 4 工種および工程表の欄は適宜増減すること。

注 5 工種別の分類項目および工種別構成率は、監督員と協議による。

注 6 中間前払金請求時の進捗率の記入に当たっては、事前に監督員と協議すること。